

会社全体でCO₂の削減に取り組んでいます。

店舗・設備

太陽光発電による削減

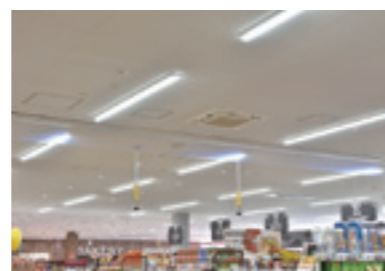
店舗の屋根に太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーである太陽光を利用した発電を行うことで、エネルギーの創出とCO₂の削減に取り組んでいます。現在、茨城・千葉・埼玉・群馬4県の30店舗で太陽光発電を実施しています。

さらに茨城県の2店舗では太陽光発電により店舗で使用する電力の一部を賄うことで、CO₂の削減に取り組んでいます。



省エネ効果の高い設備の導入

カスミ全体で排出されるCO₂排出量の大半は、店舗で使用される電気由来のもので、そこで、節電効果の高いLED照明やショーケースの導入を進め、従来設備にも冷蔵ケースに夜間停止タイマーやカバーの設置、冷蔵庫の開閉ブザーによる開け放し防止などを実施。さらに、自然冷媒の活用や代替フロンへの入れ替えを積極的に実施しています。



天井にLED照明を導入した店舗

従業員による活動

資源回収キャンペーン

CO₂の削減につながるリサイクルの推進に向け、毎年従業員を対象とした資源回収キャンペーンを実施しています。2017年度はアルミ缶、ペットボトル、ペットボトルキャップ計318トンを回収し、約1,241トンのCO₂を削減することができました。



節電プロジェクト

2011年夏の電力不足をきっかけに、店舗の節電対策に力を入れています。LED照明や節電効果の高いショーケースなどの設備導入を進めるとともに、清掃・メンテナンスなど既存設備の改善に取り組んでいます。また不必要な照明を切る、エアコンの使用を控えるなど従業員が日々の取り組みを徹底することで、継続的な節電を目指します。

エコドライブの推進

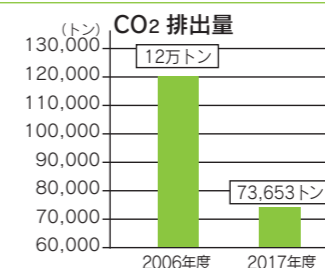
従業員対象の取り組みの一つとして、自家用車のエコドライブを推進しています。また、中央流通センター、岩瀬流通センター、佐倉流通センターのドライバーがエコドライブを実施し、2017年度の平均燃費は、5.9km/ℓと高水準を維持しています。



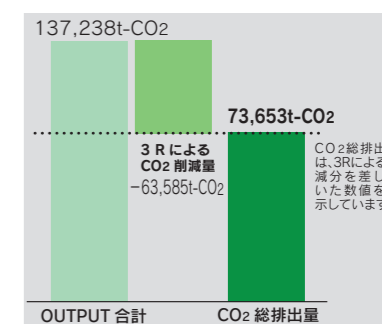
環境マネジメント

CO₂削減に向けて

カスミは地球環境への配慮を目的に、店舗・施設やお客さまと共に行うリサイクル活動、商品・物流を通してCO₂排出量の削減に取り組んでいます。2006年度のCO₂排出量12万トンを基準に、2012年度は30%減(8万4千トン)の目標を上回る7万7千トンを達成。その後も毎年目標を定め、CO₂排出量の削減に取り組み、2017年度も目標を達成することができました。



2017年度CO₂排出量



2017年度 事業活動にともなうエネルギー使用量とCO₂排出量

施設	使用エネルギー	CO ₂ 排出量
店舗等	電気 269,742,920kWh	103,264t-CO ₂
	ガス 724,082m ³	
	水 1,179,577m ³	
精肉加工センター	電気 5,971,538kWh	2,975t-CO ₂
	ガス 143,296m ³	
	水 43,327m ³	
中央流通センター	電気 2,885,421kWh	13,941t-CO ₂
	ガス 28m ³	
	水 11,436m ³	
	軽油 4,850ℓ	
	重油 85ℓ	
カスミつくばセンター	電気 1,032,111kWh	426t-CO ₂
	ガス 11,640m ³	
	水 7,390m ³	

排出源	CO ₂ 排出量
電気由来の排出	104,276t-CO ₂
軽油由来の排出	12,701t-CO ₂
ガス由来の排出	4,913t-CO ₂
重油由来の排出	230t-CO ₂
水由来の排出	718t-CO ₂
CO₂ 排出量計	122,838t-CO₂
店舗等による一般ごみ排出によるCO ₂ 排出量	14,400t-CO ₂
OUTPUT 合計	137,238t-CO₂

3RによるCO₂削減量

- リサイクル等での削減 **-18,774t-CO₂**
(アルミ缶・スチール缶・PPバンド・ラップ類・牛乳パック・食品トレイ・ペットボトル・ペットボトルキャップ・透明容器のリサイクルによる削減、植樹活動による削減)
- レジ袋削減 **-12,796t-CO₂**
- 商品開発での削減 **-28,216t-CO₂**
(リターナブルコンテナ利用による段ボール削減及びリサイクル、発泡スチロールリサイクル、機密文書のリサイクル処理)
- 生ゴミリサイクル・廃油のBDF化等による燃料(軽油)削減 **-3,799t-CO₂**
- 3R合計: -63,585t-CO₂**

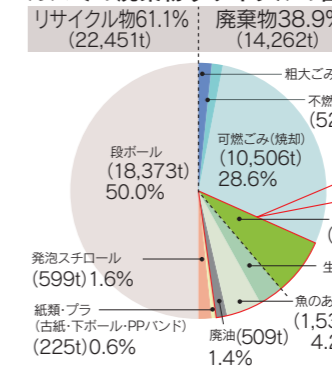
※3Rとは、Reduce(減らす)、Reuse(繰り返し使う)、Recycle(活かす)の3つの取り組みの総称です。

2017年度 事業活動から出る廃棄物とリサイクル率

食品リサイクル法

2007年12月に施行された改正食品リサイクル法「食品循環資源の再利用等の促進に関する法律」では、業種別に2012年度までに達成すべき再生利用等の実施率目標が設定され、食品小売業は45%となっています。2015年7月には、食品小売業の2019年度までに達成を目指す目標が55%以上に引き上げられました。カスミの2017年度の実施率は55.3%で、すでに目標をクリアしています。

カスミの廃棄物リサイクルの割合



カスミの食品リサイクルの割合

